

次号予告

特集 ビッグデータ研究とは何か

楽天におけるビッグデータを対象とした機械学習・深層学習の活用事例

..... 平手勇宇 (楽天(株)楽天技術研究所)
生活者の実行動から新たなマーケティングの成功モデルを創造する...江頭瑠威・山川茂孝 ((株)電通)
確率的潜在変数モデルに基づくデータマイニング

..... 岩田具治 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
見過ごされてきた現場の問題—真に有益なクラスタリングを目指して—

..... 宇野毅明 (国立情報学研究所)
ビッグデータ時代に向けた革新的アルゴリズム基盤 加藤直樹 (兵庫県立大学)
ビッグデータにおける学術と研究の動向と方向 徳山 豪 (関西学院大学)

メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orjs.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●今月号の特集「はじめよう線形計画法」はお楽しみいただけただけでしょうか？ この特集は自分（高野）が編集委員会で提案し、繁野先生と実現に向けて着手するよう猿渡委員長から命じられたことが始まりです。

●特集の実現には執筆者が欠かせませんが、残念ながら自分のような小物が執筆を依頼しても断られてしまうことが多いです（涙）。一方で特集のまとめ役に顔の広い人物を据えて、そのまとめ役から執筆を依頼してもらえば、この問題は解決できます。そこで、自分は博士課程の指導教員であった山本先生に相談し、（最初は若干の難色を示されたものの…）特集のまとめ役を快諾していただきました（感謝）。

●その後は山本先生・繁野先生と相談し、三人で分担

して執筆の依頼をしました。執筆者が揃った段階で繁野先生が担当編集委員として任命され、自分の役割は終わりました。繁野先生によると、山本先生の緻密な進捗管理の下で原稿はすべて期日どおりに完成したそうです。このようにして、今月号の豪華な執筆陣による素晴らしい特集は実現したのです。

●編集委員の役割は「読者の期待する特集を実現すること」だと考えますが、特集を提案して実現させることは楽しくも大変な作業です。そこで読者の皆様にお願ひですが、よい特集案をおもちの方は、ぜひ編集委員までご一報ください（その際には、ぜひ特集のまとめ役の名前も添えて）。そして特集への協力を依頼された方は、どうか快くご承諾をお願いいたします。

（高野祐一）

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 猿渡 康文（筑波大学）

特集担当編集委員 繁野 麻衣子（筑波大学）

委員 朝日 弓未（東海大学）、池辺 淑子（東京理科大学）、石井 儀光（国土交通省国土技術政策総合研究所）、伊豆永 洋一（神奈川大学）、井床 利生（IBM基礎研究所）、鶴飼 孝盛（防衛大学校）、加藤 怜（公益財団法人鉄道総合技術研究所）、小林 隆史（立正大学）、佐久間 大（防衛大学校）、笹谷 俊徳（東京ガス株式会社）、繁野 麻衣子（筑波大学）、高野 祐一（筑波大学）、中原 孝信（専修大学）、生田目 崇（中央大学）、蓮池 隆（早稲田大学）、原田 耕平（株式会社NTTデータ数理システム）、吉田 琢史（株式会社東芝）

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成31年4月号 第64巻 第4号 通巻700号

代表者 齊藤 裕

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 猿渡 康文

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。

・本誌への広告のお申込みは、明報社（Tel 03-3546-1337）へ。